

柑橘および落葉果樹の生態

令和8年7月1日

静岡県農林技術研究所果樹研究センター

1. 生態調査

宮川早生は静岡市清水区茂畑で、青島温州は静岡市清水区新田ヶ谷で調査した。

落葉果樹は静岡市清水区茂畑で調査した。

<柑橘>

○ 着果状況（開花 30 日後）

宮川早生の着果状況は、6月8日時点で葉果比は 11.0、着果率は 23.9%であった。

青島温州の着果状況は、6月4日時点で葉果比は 13.8、着果率は 17.8%であった。

○ 生理落花（果）の波相

宮川早生の生理落果は5月20日以降増加し、5月25日から6月5日にかけて横ばいで推移した。

青島温州の生理落果は5月25日時点でピークを示した。

以降は宮川早生、青島温州ともに生理落果は漸次減少し、6月30日時点で生理落果はほぼ終了している。

○ 果実肥大状況（7月1日時点）

宮川早生の横径は 30.6mm、縦径は 29.2mm、果形指数は 105 であった。

青島温州の横径は 30.1mm、縦径は 26.5mm、果形指数は 114 であった。

<落葉果樹>

○ ナシの果実肥大状況（6月30日時点）

幸水は縦径 45mm、横径 54mm であった。

豊水は縦径 48mm、横径 53mm であった。

<柑橘>

着花（果）状況

令和 年度	宮川早生			青島温州		
	葉花比	葉果比	着果率 (%)	葉花比	葉果比	着果率 (%)
8 年	2.6	11.0	23.9	2.5	13.8	17.8
7 年	2.5	8.5	28.9	3.9	9.6	40.7
6 年	1.2	5.9	20.2	2.1	5.7	36.3
平年	3.8	16.4	24.9	2.6	10.9	24.8

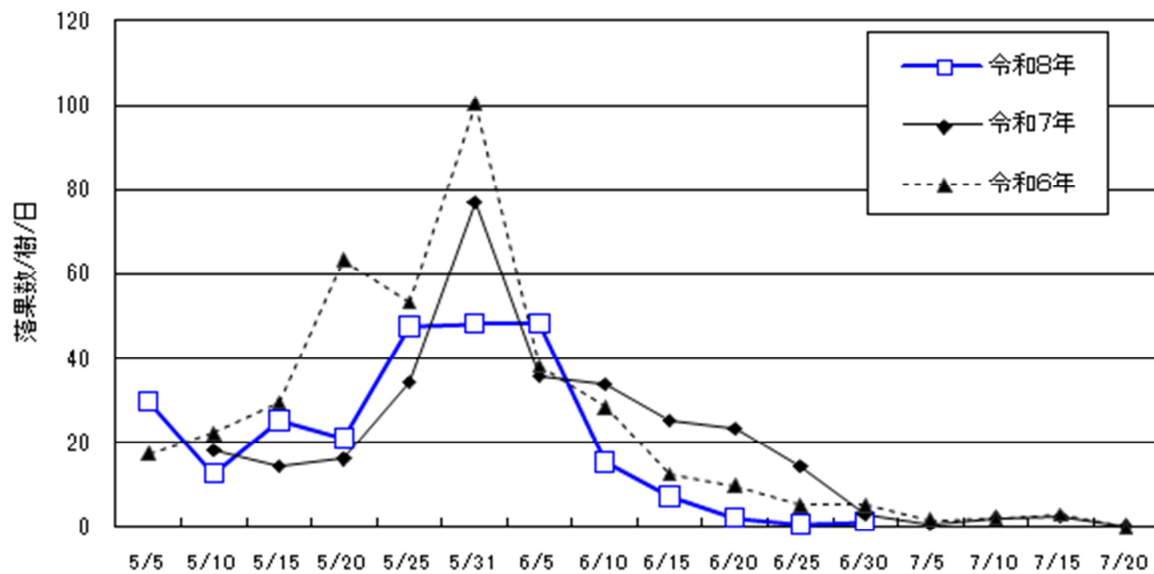
※葉花比は開花期時点、その他の項は開花 30 日後時点の調査データ。

※宮川早生は清水区茂畑、青島温州は清水区新田ヶ谷で調査を実施。

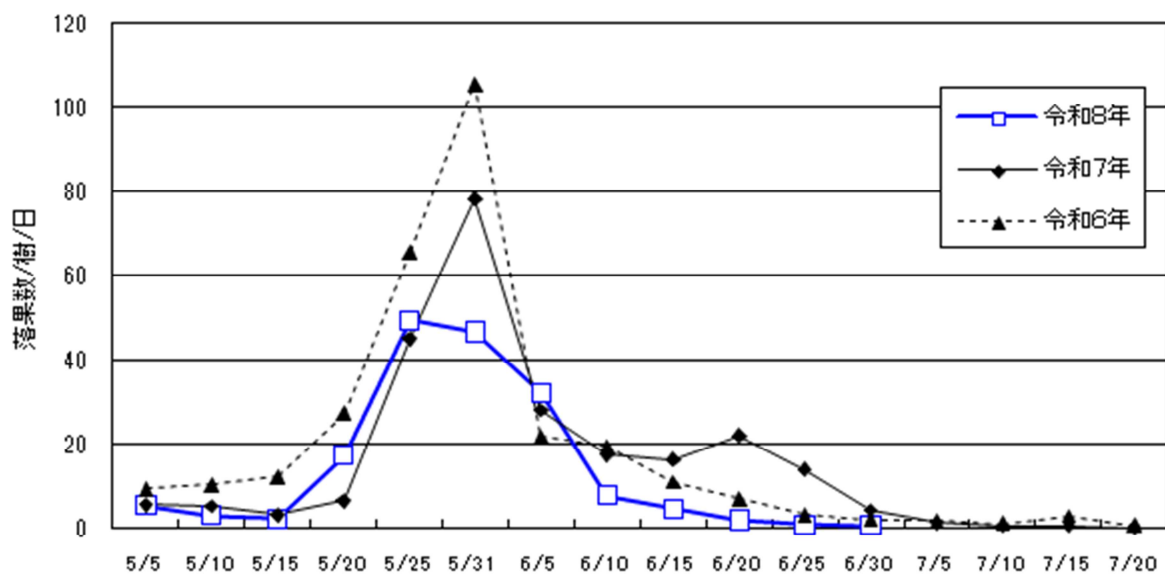
※宮川早生の平年は過去 7 年の平均値、青島温州の平年は過去 10 年の平均値を使用。

生理落果の波相

宮川早生(静岡市清水区茂畑)



青島温州(静岡市清水区新田ヶ谷)



※調査樹の垂主枝下に 50cm×50cm の箱を設置、落下果実を収集した。1 樹あたり 4 箱配置し、5 日間隔で落果数を調査。1 日・1 樹当たりの落果数に換算した。

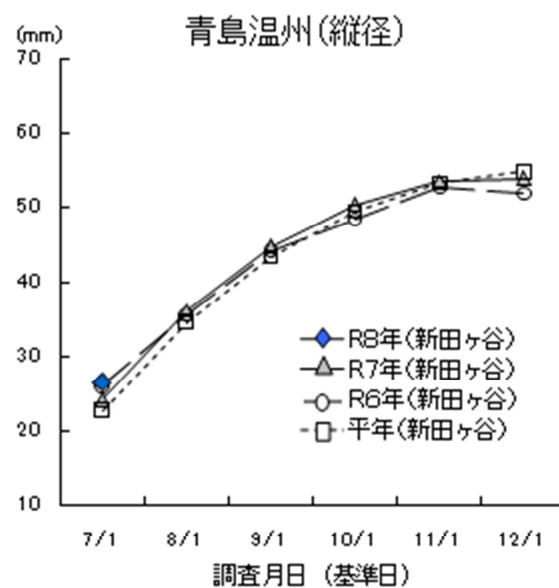
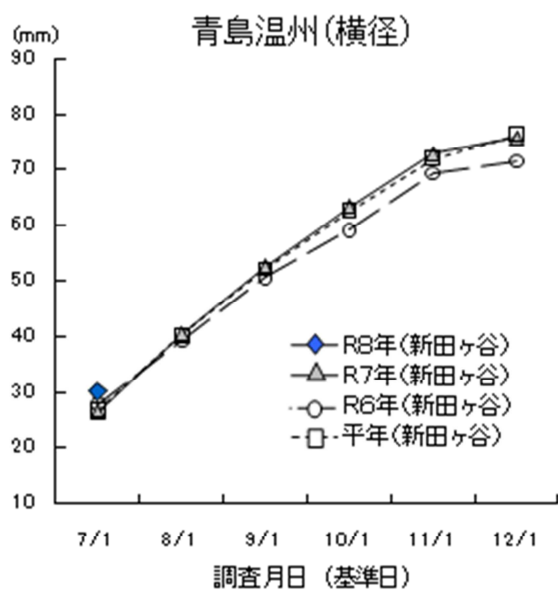
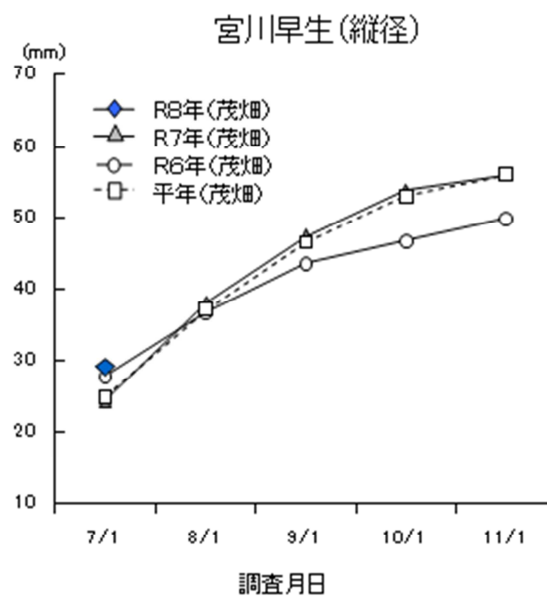
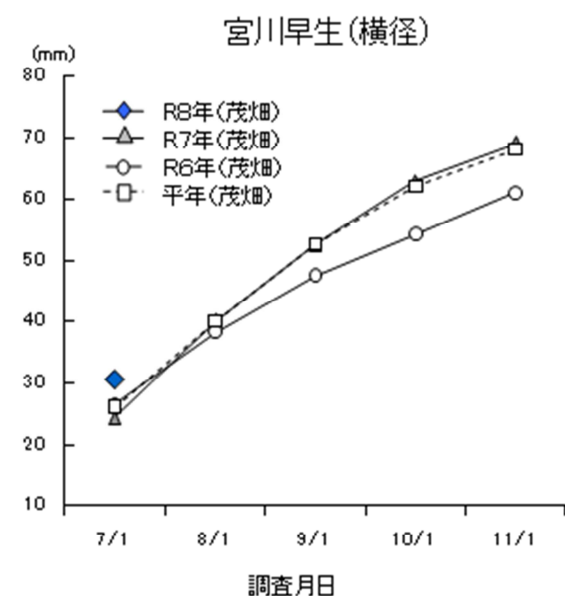
果実肥大状況（7月1日時点）

年度	宮川早生			青島温州		
	横径 (mm)	縦径 (mm)	果形 指数	横径 (mm)	縦径 (mm)	果形 指数
8年	30.6	29.2	105	30.1	26.5	114
7年	24.4	24.4	100	26.4	24.2	109
平年	26.1	25.0	105	26.7	22.7	117

※宮川早生は清水区茂畑、青島温州は清水区新田ヶ谷で調査を実施。

※宮川早生の平年は過去7年の平均値、青島温州の平年は過去10年の平均値を使用。

果実肥大曲線



<落葉果樹>

落葉果樹の果実肥大経過

ナシの肥大経過（令和8年度、径はmm）

幸水		6/10	6/20	6/30	7/10	7/20	7/30	8/10	8/20
縦径	8年	33	37	45					
	7年	30	34	40	47	55	65	69	
	平年※	29	33	40	48	57	65	70	
横径	8年	38	43	54					
	7年	35	39	48	56	67	80	86	
	平年※	35	39	48	58	70	79	86	

※平年値は2016年から2025年までの平均値

豊水		6/10	6/20	6/30	7/10	7/20	7/30	8/10	8/20
縦径	8年	36	41	48					
	7年	34	39	45	51	58	69	74	82
	平年※	33	38	45	52	60	69	77	81
横径	8年	38	43	53					
	7年	36	40	48	56	65	78	85	92
	平年※	35	40	49	57	68	79	87	92

※平年値は2016年から2025年までの平均値